

レクチャー及び資料配布の場所・日時

1. 筑波研究学園都市記者会(資料配布)
2. 国土交通記者会(資料配布)
3. 国土交通省建設専門紙記者会(資料配布)

日時：平成29年2月8日(14:00)



国立研究開発法人土木研究所『共同研究者の募集』について (トンネルの更新技術に関する共同研究)

国立研究開発法人土木研究所では、平成29年度新規に実施する以下の共同研究について、共同研究者を募集しますのでお知らせします。なお、研究内容等の詳細につきましては、担当チームにお問い合わせください。

1. 土木研究所が提案する共同研究 (土研提案型：公募共同研究)

トンネルの更新技術に関する共同研究 (詳細は別添-1)	平成29年4月(予定) ～平成33年3月
担当：道路技術研究グループ トンネルチーム	
<u>共同研究の目的(必要性)</u> 老朽化が進行したトンネルでは材質劣化や漏水などによる覆工コンクリートへの変状の発生や断面の狭隘化等が課題となっている。このようなトンネルでは更新工事が実施されつつあり、今後においても同様の対応が必要となるケースの増加が見込まれる。こうした状況のもと、従来の更新工法では経済性や施工時の制約への対応等に課題があり、これらの解消には新たな技術の開発や従来の技術の改良等が必要である。また、その過程では更新時の地山の力学的特性に適応した支保構造の検討が重要となる。 本共同研究は、トンネルの合理的な更新に資する技術の研究・開発・改良および技術の根幹となる支保構造に求められる力学的特性の研究を行うものである。	
<u>共同研究の内容</u> (1)トンネルの更新技術の開発および改良 (2)更新時に必要な支保構造の力学的特性の研究	

2. 募集期間 **平成29年2月8日(水)から平成29年3月10日(金) 17:00まで**

3. その他 土木研究所の共同研究制度の概要や申請書等の様式につきましては、土木研究所ホームページ(<http://www.pwri.go.jp/>)に掲載しております。

問 い 合 わ せ 先	
全般的なことについて	国立研究開発法人土木研究所 企画部 研究企画課 課長 崎谷 和貴 主査 古田 佳吾 電話 029-879-6751
研究内容について	国立研究開発法人土木研究所 道路技術研究グループ トンネルチーム 上席研究員 砂金 伸治 主任研究員 小出 孝明 電話 029-879-6791

別添－1

1. 共同研究の名称

トンネルの更新技術に関する共同研究

2. 共同研究の概要

< 共同研究の目的 >

老朽化が進行したトンネルでは材質劣化や漏水などによる覆工コンクリートへの変状の発生や断面の狭隘化等が課題となっている。このようなトンネルでは更新工事が実施されつつあり、今後においても同様の対応が必要となるケースの増加が見込まれる。こうした状況のもと、従来の更新工法では経済性や施工時の制約への対応等に課題があり、これらの解消には新たな技術の開発や従来の技術の改良等が必要である。また、その過程では更新時の地山の力学的特性に適応した支保構造の検討が重要となる。

本共同研究は、トンネルの合理的な更新に資する技術の研究・開発・改良および技術の根幹となる支保構造に求められる力学的特性の研究を行うものである。

< 共同研究の内容（項目） >

(1) トンネルの更新技術の開発および改良

- ・ 技術の開発および改良
- ・ 実証実験（現地試験を含む）
- ・ 適用性の検討

(2) 更新時に必要な支保構造の力学的特性の研究

- ・ 事例分析
- ・ 数値解析
- ・ 実証実験（現地試験を含む）

3. 実施期間 平成29年4月（予定） ～ 平成33年3月

<裏面もご覧下さい>

